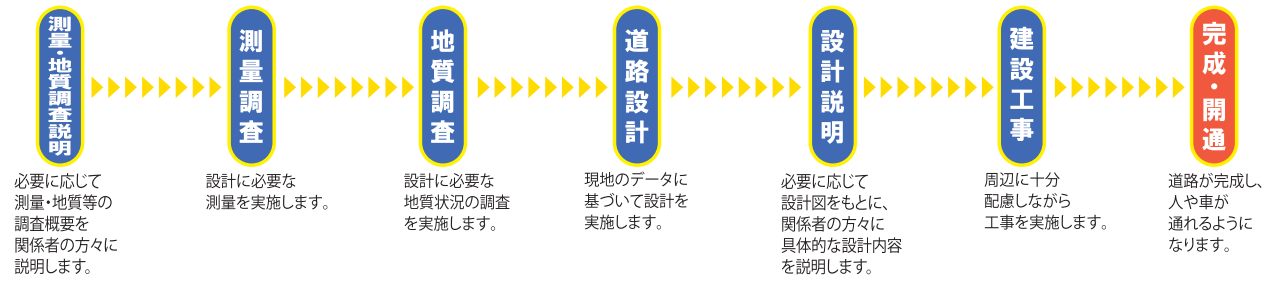
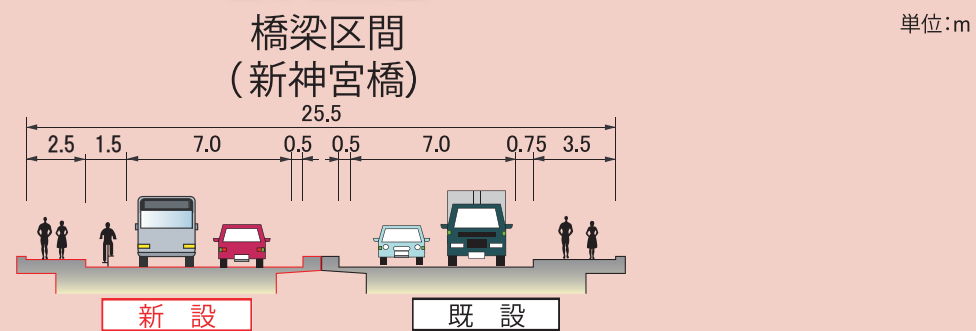


### 事業の流れ



### 標準横断面



※標準横断面は代表的な断面であり、場所によって異なる場合があります。

### 計画諸元

路線名	国道51号	標準幅員	25.5m
延長	1.8km	車線数	4車線
区間	自:茨城県潮来市洲崎 <small>いたこ すさき</small>	道路の区分	3種1級
	至:茨城県鹿嶋市大船津 <small>かしま おおふなつ</small>	設計速度	80km/時

国土交通省関東地方整備局 常陸河川国道事務所  
<http://www.ktr.mlit.go.jp/hitachi/>



常陸河川国道事務所  
〒310-0851  
茨城県水戸市千波町1962-2  
TEL 029-240-4061 (代)

鹿嶋国道出張所  
〒314-0032  
茨城県鹿嶋市宮下4丁目5-11  
TEL 0299-82-1509

JINGUBASHI BRIDGE REBUILDING



国道51号

# 神宮橋架替

老朽化した神宮橋の架け替えを実施することにより、安全・安心な道路ネットワークを形成します。



# 老朽化した神宮橋の架け替えを実施することにより、安全・安心な道路ネットワークを形成します。

## 事業の内容

一般国道51号神宮橋架替は、茨城県潮来市洲崎～鹿嶋市大船津間において神宮橋の架け替えを実施する事業です。

神宮橋は、架設後50年以上が経過した老朽橋であり、東日本大震災以降、橋脚にひびわれと沈下・傾斜が生じています。今後、大きな地震動を受けた場合は、落橋・倒壊に至る恐れのある変状が生じる可能性があるため、橋梁の架け替えを実施するものです。

なお、本事業で新規に架設する橋は、現位置ではなく、新神宮橋と隣り合う位置に架設します(新神宮橋の4車線化)。現橋区間は、新神宮橋の4車線化まで補修・点検を行いながら利用者の安全確保に努めます。

## 事業経緯

昭和35年度	神宮橋供用
昭和60年度	新神宮橋都市計画決定
平成14年度	新神宮橋2車線供用
平成22年度	東日本大震災(平成23年3月11日)
平成26年度	神宮橋架替事業化
平成29年度	工事着手

## 航空写真



▲工事状況(写真①)

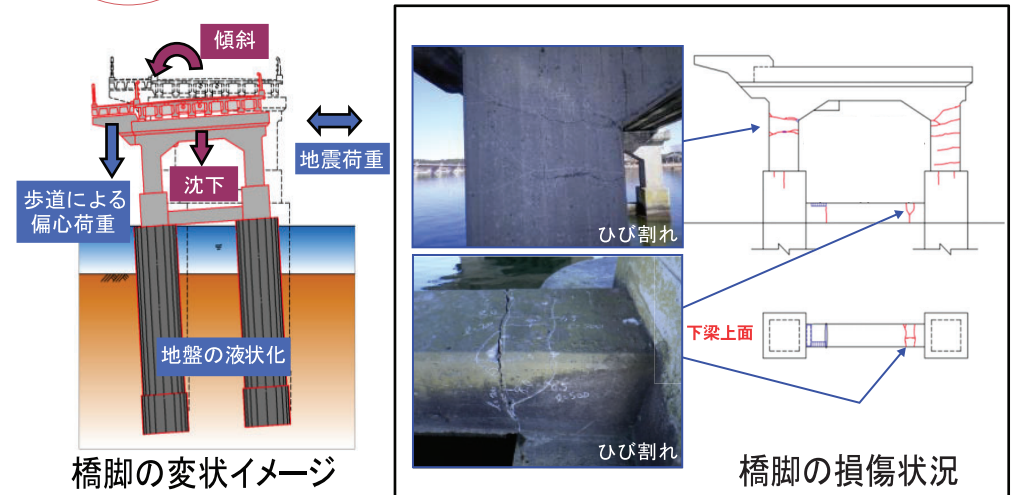


## 位置図



## 損傷状況

東日本大震災以降、橋脚にひびわれと沈下・傾斜が生じています。



橋脚の変状イメージ

橋脚の損傷状況

## 整備効果

**安全の確保**  
 損傷した神宮橋を架け替えることにより、通行の安全を確保します。

この地図は、国土地理院長の承諾を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。